SONY

1997年5月13日

シンガポールにて9法人を商標権侵害・著作権侵害で提訴

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、4月16日、シンガポールにてプレイステーションおよび対応ソフトウェアの現地違法販売業者9法人を商標権侵害・著作権侵害に基づいて告訴するとともに、警察による家宅捜索に立ち会いました。家宅捜索の対象は、9法人の所有する10店舗・1車両で、ソフトウェアのコピーディスク(海賊盤)を中心に、ハードウェアの改造品、その他違法品約1万点が押収されました。現在、当社では弁護士と相談しながら、9法人全てについて刑事手続きを進めております。

当社は、昨年12月にシンガポール、香港、タイ、マレーシアのアジア4地域において、プレイステーションおよび対応ソフトウェアの販売を開始いたしました。以来、プレイステーションの正規特約店(Authorized Dealer)の営業活動の支援および著作権保護を目的に、ゲーム機の改造品およびゲームソフトの海賊盤への対策を行っております。今回の告訴および警察による家宅捜索への協力もその一環として行ったものです。

当社では、今後も継続して、各国の関係当局との協力の下、違法業者に対し法的処置を講じてまいる所存です。

以上